

レジメン名

modified FOLFIRINOX

出典  
N Engl J Med 2011; 364:1817-1825  
J Clin Oncol 34, 2016 (suppl; abstr 4111)  
Br J Cancer. 2016 Mar 29;114(7):737-43.  
FOLFIRINOX適正使用ガイド

依頼元 **消化器肝臓科** 申請医師 **遠藤慎治**  
診療科部長 **遠藤慎治**

実施部署区分  
入院 外来 処置

対象疾患

**肺癌**  
進行・再発(PS 1以下)  
補助療法

## 投与減量の基準

ANC	500/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	50000/mm <sup>3</sup> 未満
T-bil	2.0mg/dL以上		
その他	G2末梢神経障害、G3以上の下痢、G3以上の粘膜炎 G3以上の手足症候群 UGT1A1遺伝子多型;ホモ又はダブルヘテロ接合体 減量基準ではないが65歳以上は慎重投与		

## 2サイクル目以降の中止基準

ANC	1500/mm <sup>3</sup> 未満	PLT	75000/mm <sup>3</sup> 未満
T-bil	1.8mg/dL以上		
その他	1コース目の中止基準 PS 2以上、ANC 2000未満、PLT 10万未満 T-bil 1.8mg/dL以上、下痢を認める、 その他イリノテカン・エルプラット・5-FUの禁忌事項		

1コース期間 **14日**

総コース数

**PDまで**

(次のコースまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
オキサリプラチン(エルプラット)	85mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2時間	day 1
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2時間	day 1
イリノテカン	150mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2時間	day 1
5-FU(フルオロウラシル)	2400mg/m <sup>2</sup>	持続静注	46時間	day 1

1日投与順 (経時的にプレメタキソン・ポストメタキソン、 溶解液まで含む)
①生食20mL CVポートよりのルート確認用
②アロキシバック(0.75mg)+デキサート9.9mg (15分)
③エルプラット85mg/m <sup>2</sup> +5%糖液250mL (2時間)
④イリノテカン150mg/m <sup>2</sup> +5%糖液250mL (2時間)
④'レボホリナート200mg/m <sup>2</sup> +5%糖液250mL (イリノテカンと同時に)(2時間)
⑤生食50mL フラッシュ用
⑥5-FU2400mg/m <sup>2</sup> +生食αmL計100mL (インフューザーポンプ使用にて46時間で投与)
<内服> day1から4日間 ウルソデオキシコール酸(100)3錠 3×毎食後 炭酸水素ナトリウム 1.8g 3×毎食後 (遅発性下痢の予防目的)
day2及び3(day4も可) デカドロン(4mg)2錠 内服 必要に応じて、アプレビタント併用